

## ワークショップ投稿規程

### 1 募集と応募要件

1. 大会開催前年の4月30日を募集締め切りとする。
2. 日本英文学会のカバーする分野の研究者（英語英米文学、英語教育）については、募集締め切り時に日本英文学会会員であること。
3. それ以外の分野の講師については、ワークショップ1件について1名までに限ることとする。旅費・宿泊費などは一切支払われない。
4. 発表の内容は大会当日において、口頭・活字とも未発表のものに限る。また応募に当たっては、他学会等とのいわゆる「二重投稿」は認めない。
5. 応募は電子媒体のみとし（宛先: [etaikai@elsj.org](mailto:etaikai@elsj.org)）、郵送による応募は受け付けない。
6. 大会準備委員の関係者が応募者にいる場合は、審査に参加しない。また、大会準備委員経験者は退任後1年間ワークショップに応募できない。

### 2 応募書類

- A. WS参加者リスト：ホームページにあるアプリケーション・フォームをダウンロードし、ワークショップ・タイトル、司会・講師陣の氏名〔ふり仮名つき〕、現在の所属と身分、連絡用の住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレスを明記すること。
- B. 企画案：2000字程度。冒頭にワークショップのタイトルを明記すること。
- C. 企画全体および各講師の発表要旨：それぞれ400字程度。冒頭にワークショップ・タイトル、次に企画全体の要旨、その後に講師全員分を発表順に取りまとめ、各要旨の冒頭に「第〇発表者 講師名」と明記すること。発表にはタイトルをつけること。

### 3 その他

1. 開催校のキャパシティー等の理由から企画に上限数を設ける。企画応募が上限数を上回る場合には、分野バランス等を考慮して大会準備委員会で選考し、代表者に採否を通知する（不採用の場合にもコメントはつけない）。
2. ワorkshopに関しては、大会資料のプログラムの目次には掲載されるが、プロシーディングズへの原稿掲載は認めない。